



2027年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年10月30日

上場会社名 石原ケミカル株式会社
 コード番号 4462
 代表者（役職名） 代表取締役社長
 問合せ先責任者（役職名） 取締役管理本部長
 半期報告書提出予定日 2026年11月13日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東

URL <https://www.unicon.co.jp/>

（氏名） 藤本 昭彦
 （氏名） 住 勝哉（TEL）078-682-2312

配当支払開始予定日 2026年12月1日

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年4月1日～2026年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	13,005	12.2	2,436	48.0	2,501	47.1	1,768	39.3
2026年3月期中間期	11,590	△3.7	1,646	△7.4	1,700	△4.8	1,269	△1.4

（注）包括利益 2027年3月期中間期 1,933百万円（32.3%） 2026年3月期中間期 1,461百万円（21.1%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	129.51	—
2026年3月期中間期	92.94	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期中間期	32,420	26,181	80.8
2026年3月期	30,009	24,726	82.4

（参考）自己資本 2027年3月期中間期 26,181百万円 2026年3月期 24,726百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	22.00	—	22.00	44.00
2027年3月期	—	24.00			
2027年3月期（予想）			—	24.00	48.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,000	10.9	4,250	10.6	4,350	8.9	3,090	4.1	227.90

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期中間期	15,153,680株	2026年3月期	15,153,680株
② 期末自己株式数	2027年3月期中間期	1,549,696株	2026年3月期	1,488,097株
③ 期中平均株式数（中間期）	2027年3月期中間期	13,652,176株	2026年3月期中間期	13,660,221株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1.経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等の注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が続いたものの、物価上昇や金利上昇に加え、中東情勢をはじめとした地政学的リスクの高まりなどにより、先行きは不透明な状況で推移しました。

このような状況の中、当社グループは、高付加価値製品の開発に取り組み、国内及び海外における営業活動により市場拡大に努めてまいりました。

この結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高13,005百万円（前年同期比12.2%増）、営業利益2,436百万円（前年同期比48.0%増）、経常利益2,501百万円（前年同期比47.1%増）、親会社株主に帰属する中間純利益1,768百万円（前年同期比39.3%増）となりました。

セグメント別の業績の概要は、次のとおりであります。

<金属表面処理剤及び機器等>

金属表面処理剤については、車載、パソコン、スマートフォン向けの電子部品は生産調整が続きましたが、生成AI向けなどの最先端半導体パッケージ向けは好調に推移しました。

また、化成処理液自動管理装置等については、顧客の大型投資案件による大口需要があったことにより売上は前年を上回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は7,361百万円（前年同期比19.6%増）、営業利益は1,806百万円（前年同期比53.7%増）となりました。

<電 子 材 料>

機能材料加工品は、AI関連の半導体市況が伸長し、半導体製造装置向けセラミックス及びエンブラの売上は前年を上回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は605百万円（前年同期比34.1%増）、営業利益は81百万円（前年同期比402.7%増）となりました。

<自動車用化学製品等>

中東情勢の影響により、ユーザーおよび販売店で在庫を積み増しする動きがあり、整備向け製品や補修向け製品の売上は前年を上回りました。また、カーディーラー向けエアコン洗浄剤及び車室内消臭抗菌剤は、取組カーディーラーの拡大を図ったことにより、売上は前年を上回りました。一方、前年度に受注が急増した輸出向け商品が今年度は低調な受注となり前年を下回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は2,061百万円（前年同期比0.0%減）、営業利益は593百万円（前年同期比16.4%増）となりました。

<工 業 薬 品>

工業薬品は、主力の鉄鋼業界向けが好調に推移したものの、中東情勢の影響による一部商品の販売量減少もあり、売上は前年を僅かに上回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は2,977百万円（前年同期比1.8%増）、営業利益は133百万円（前年同期比16.1%増）となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間の末日における流動資産残高は、前連結会計年度末に比べ1,477百万円増加し22,094百万円となりました。主な増減は、現金及び預金の増加1,113百万円、原材料及び貯蔵品の増加283百万円等によるものであります。固定資産残高は、前連結会計年度末に比べ933百万円増加し10,326百万円となりました。主な増減は、有形固定資産の増加557百万円、投資有価証券の増加312百万円等によるものであります。負債合計は、前連結会計年度末に比べ955百万円増加し6,238百万円、純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,455百万円増加し26,181百万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期通期の業績予想につきましては、当中間連結会計期間の業績等を踏まえ、2026年5月15日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当中間連結会計期間 (2026年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,168,782	10,282,021
受取手形及び売掛金	4,678,169	4,780,801
電子記録債権	828,322	943,958
有価証券	3,375,940	3,186,320
商品及び製品	1,171,971	1,145,370
仕掛品	278,338	297,012
原材料及び貯蔵品	937,772	1,220,999
その他	177,303	237,840
流動資産合計	20,616,600	22,094,323
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,835,982	2,754,012
その他(純額)	2,928,704	3,568,444
有形固定資産合計	5,764,687	6,322,456
無形固定資産		
ソフトウェア仮勘定	—	2,970
その他	235,173	212,203
無形固定資産合計	235,173	215,173
投資その他の資産		
投資有価証券	2,428,425	2,740,733
その他	969,741	1,053,158
貸倒引当金	△5,250	△5,250
投資その他の資産合計	3,392,917	3,788,641
固定資産合計	9,392,778	10,326,272
資産合計	30,009,379	32,420,595
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,929,824	2,367,033
電子記録債務	800,855	941,919
未払法人税等	738,145	827,421
賞与引当金	238,422	248,145
役員賞与引当金	37,200	10,700
その他	486,736	742,654
流動負債合計	4,231,183	5,137,875
固定負債		
退職給付に係る負債	57,162	58,274
資産除去債務	69,981	79,059
その他	924,512	963,540
固定負債合計	1,051,655	1,100,874
負債合計	5,282,839	6,238,749

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年 3 月 31 日)	当中間連結会計期間 (2026年 9 月 30 日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,980,874	1,980,874
資本剰余金	2,259,102	2,277,568
利益剰余金	21,619,100	23,088,337
自己株式	△2,293,379	△2,491,516
株主資本合計	23,565,697	24,855,264
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,068,547	1,157,457
為替換算調整勘定	92,294	169,124
その他の包括利益累計額合計	1,160,842	1,326,582
純資産合計	24,726,539	26,181,846
負債純資産合計	30,009,379	32,420,595

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年 4 月 1 日 至 2026年 9 月30日)
売上高	11,590,172	13,005,569
売上原価	7,556,965	8,070,261
売上総利益	4,033,206	4,935,308
販売費及び一般管理費	2,386,627	2,498,888
営業利益	1,646,578	2,436,419
営業外収益		
受取利息	3,370	8,288
受取配当金	34,284	34,999
補助金収入	10,971	24,447
その他	24,172	22,646
営業外収益合計	72,798	90,382
営業外費用		
支払利息	393	3,257
保険解約損	17,840	—
為替差損	104	20,562
その他	1,034	1,597
営業外費用合計	19,373	25,417
経常利益	1,700,004	2,501,385
特別利益		
固定資産売却益	200	180
投資有価証券売却益	104,832	73,226
特別利益合計	105,032	73,406
特別損失		
固定資産除却損	1,379	4,349
特別損失合計	1,379	4,349
税金等調整前中間純利益	1,803,657	2,570,442
法人税等	534,019	802,384
中間純利益	1,269,637	1,768,058
非支配株主に帰属する中間純利益	—	—
親会社株主に帰属する中間純利益	1,269,637	1,768,058

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
中間純利益	1,269,637	1,768,058
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	212,984	88,910
為替換算調整勘定	△21,210	76,829
その他の包括利益合計	191,773	165,739
中間包括利益	1,461,411	1,933,797
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,461,411	1,933,797
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
税金費用の計算	税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	金属表面処 理剤及び機 器等	電子材料	自動車用 化学製品等	工業薬品			
売上高							
外部顧客への売上高	6,152,663	451,378	2,062,215	2,923,915	11,590,172	—	11,590,172
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	6,152,663	451,378	2,062,215	2,923,915	11,590,172	—	11,590,172
セグメント利益又は損失 (△)	1,174,964	16,251	509,634	115,150	1,815,999	△169,420	1,646,578

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△169,420千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	金属表面処 理剤及び機 器等	電子材料	自動車用 化学製品等	工業薬品			
売上高							
外部顧客への売上高	7,361,356	605,410	2,061,431	2,977,370	13,005,569	—	13,005,569
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	7,361,356	605,410	2,061,431	2,977,370	13,005,569	—	13,005,569
セグメント利益又は損失 (△)	1,806,234	81,687	593,236	133,658	2,614,815	△178,395	2,436,419

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△178,395千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。